

Deutsche Satzübungen

—leicht gemacht

Verbesserte Auflage

von

Shintaro Oiwa

SANSHUSHA

はしがき

ドイツ語の実力につけるためには、単にドイツ文を読むだけではなく、みずからドイツ文を作つてみることが必要です。本書は和文独訳の練習を誰でも気軽にはじめられるよう、次の方針によって編さんされています。

- ① 平易な練習問題のみを選び、
- ② 独訳しやすいように、練習問題の日本語はなるべく直訳調にし、
- ③ 他の文法書などを参照しないですむよう、左側ページに簡単な文法をのせました。

2年次用としてはもちろん、1年次のはじめから文法と並行して、または文法教科書の代りとしても使用できることと思います。（巻末にアルファベート表、発音などを付録としてそえました。）

先生がたならびに学生諸君のご批判をいただきたく存じます。

1978年1月

大岩信太郎

目 次

はしがき	
記号と略語	iv
1 動詞の現在 (1)	2
§ 1 基本的な現在人称変化	§ 2 定動詞の正置と倒置
2 冠詞と名詞 (単数)	4
§ 3 定冠詞と名詞の格変化	§ 4 不定冠詞と名詞の格 変化
§ 5 冠詞の用法	
3 動詞の現在 (2)	6
§ 6 重要な不規則動詞	§ 7 無冠詞の用法
4 動詞の現在 (3)	7
§ 8 ウムラウト型動詞と i[e] 型動詞	§ 9 定動詞後置
5 定冠詞類と不定冠詞類	10
§ 10 定冠詞類 (dieser 型)	§ 11 不定冠詞類 (mein 型)
6 名詞の複数形	12
§ 12 4 種の複数形	§ 13 複数の格変化
複数形と冠詞	§ 14 複
7 疑問代名詞など	14
§ 15 wer と was	§ 16 was für [ein]
の疑問文の答え方	§ 17 否定
	§ 18 男性弱変化名詞
8 人称代名詞	16
§ 19 人称代名詞の格変化	§ 20 3 格・4 格の語順
9 前置詞	18
§ 21 単一の格を支配する前置詞	§ 22 3・4 格支配
の前置詞	§ 23 前置詞と定冠詞の融合形
10 分離動詞	20
§ 24 分離動詞	§ 25 nicht の位置
11 動詞の過去	22
§ 26 動詞の 3 基本形	§ 27 過去人称変化

12	現在完了・過去完了.....	24
	§ 28 現在完了 § 29 過去完了	
13	未来・未來完了.....	26
	§ 30 未 来 § 31 未来完了	
14	非人称・命令法.....	28
	§ 32 非人称 § 33 命令法	
15	形容詞の格変化.....	30
	§ 34 形容詞の格変化 § 35 形容詞の名詞化	
16	比 較.....	32
	§ 36 比較級と最高級	
17	zu 不定詞	34
	§ 37 zu 不定詞の基本的用法 § 38 um, ohne, statt と zu 不定詞	
18	再帰動詞.....	36
	§ 39 再帰動詞	
19	話法の助動詞.....	38
	§ 40 話法の助動詞の現在人称変化 § 41 話法の助動 詞の時称 § 42 möchte	
20	受 動.....	40
	§ 43 受動の時称 § 44 自動詞の受動	
21	関係代名詞.....	42
	§ 45 定関係代名詞 der § 46 不定関係代名詞 wer と was	
22	指示代名詞.....	44
	§ 47 強調指示と近接指示の der § 48 同語反復を避 ける der § 49 関係代名詞の先行詞としての der	
23	要 求 話 法.....	46
	§ 50 接続法第 I 式 § 51 要求話法	
24	非現実話法.....	48
	§ 52 接続法第 II 式 § 53 非現実話法 § 54 仮 定部・結論部の独立用法 § 55 als ob と接続法	

25	間接話法.....	50
§ 56 間接話法		
付録 1	Das Alphabet	52
2	発 音	54
3	数 詞	56
4	主要強変化・混合変化動詞	58

1 動詞の現在 (1)

君はビールを飲みますか。——はい、ぼくはビールを飲みます。
Trinkst du Bier? ——Ja, ich trinke Bier.

§ 1 基本的な現在人称変化

不定詞 trink-en 飲む

	sg.	pl.
1 人称	ich trink-e	wir trink-en
2 人称(親称)	du trink-st	ihr trink-t
3 人称	er sie es } trink-t	sie trink-en
2 人称(敬称)	Sie trink-en	

- 注 ① 語幹が t, d, chn, ffn などに終る動詞:
例 warten 待つ du wartest, er <ihr> wartet
② 語幹が [s] [ts] の音に終る動詞:
例 heißen … という名である du heißt (heißest は古風)
③ 不定詞が -n に終る動詞:
例 wandern 徒歩旅行する ich wand[e]re, wir <sie> wandern

§ 2 定動詞の正置と倒置

正置	Ich	trinke	gern Kaffee.	私はコーヒーを飲むのが好きです。
倒置	Tee	trinke	ich nicht.	お茶を私は飲みません。
	Jetzt	trinke	ich Milch.	いま私は牛乳を飲んでいます。
	Was	trinken	Sie?	あなたは何を飲みますか。
		Trinken	Sie Milch?	あなたは牛乳を飲みますか。

- 注 ① 疑問詞のない疑問文をのぞき、主文の定動詞は第 2 位に置かれる。
② ドイツ語の現在形は英語の現在形・現在進行形に相当する。

練習

1. 彼はきんべんに (fleißig) ドイツ語 (Deutsch) を学びます (lernen).
2. 君 (親称) はすぐ (gleich) 来ます (kommen) か。——はい、私はすぐに来ます。
3. 日曜日には (sonntags 文頭に) われわれは働きま (arbeiten) せん。
4. なぜ (warum) 君たち (親称) は日曜日にも (auch: 「日曜日に」の前に置く) 働くのですか。
5. 彼女は微笑する (lächeln) だけ (nur) で (und) 答えま (antworten) せん。
6. ここで (hier) 彼らは幸福に (glücklich) 暮らしています (leben).
7. あなたは (敬称) ここで何をしている (tun) のですか。——私はここでお金 (Geld) を両替しています (wechseln).
8. 君 (親称) はどこへ (wohin) 旅行する (reisen) のですか。——ぼくはドイツへ (nach Deutschland) 旅行するのです。
9. 彼は語る (reden) だけで, 行動しま (handeln) せん。
10. あなた (敬称) は徒步旅行するのが好きですか。——いいえ (nein),私は徒步旅行するのが好きではありません。

2 冠詞と名詞（単数）

その男のむすこは教師にその手紙を持って行きます。

Der Sohn des Mannes bringt dem Lehrer den Brief.

注 2 格は原則として規定する名詞の後に置く。

§3 定冠詞と名詞の格変化

	m.	f.	n.
1 格 (が)	der Mann 男	die Frau 女	das Kind 子供
2 格 (の)	des Mann[es]	der Frau	des Kind[es]
3 格 (に)	dem Mann	der Frau	dem Kind
4 格 (を)	den Mann	die Frau	das Kind

注 ① 末節に弱音 e [ə] を持つ名詞はカッコ内の e をつけない。また [s] [ts] で終る男性・中性名詞の 2 格は必ず -es となる。

der Vater 父 → des Vaters (Vateres は不可)

das Haus 家 → des Hauses (Hauss は不可)

② 男性・中性名詞 3 格に慣用句などで -e をつけることがある。
nach Haus[e] gehen帰宅する

§4 不定冠詞と名詞の格変化

	m.	f.	n.
1 格	ein△ Mann	eine Frau	ein△ Kind
2 格	eines Mann[es]	einer Frau	eines Kind[es]
3 格	einem Mann	einer Frau	einem Kind
4 格	einen Mann	eine Frau	ein△ Kind

§5 冠詞の用法

不定冠詞：「ある...」「1つの...」

定冠詞：「その...」「そもそも...というものは」

Was ist das? これは何ですか。

Das ist ein Wagen. これは [1 台の] 車です。

Der Wagen gehört dem Onkel. その車はおじのものです。

Die Katze ist dem Tiger ähnlich. [そもそも] ネコ [というもの] はトラに似ています。

練習

1. 父はその本 (Buch, *n.*) の著者 (Verfasser, *m.*) を知っています (kennen).
2. 母 (Mutter, *f.*) はむすこに 1 冊の本を買ってやります (=買う: kaufen).
3. その少女 (Mädchen, *n.*) はバラ (Rose, *f.*) の香り (Duft, *m.*) を愛しています (lieben).
4. 犬 (Hund, *m.*) は動物 (Tier, *n.*) です.
5. 子供は母にだけ (「母に」の前に置く) 真実 (Wahrheit, *f.* 定冠詞付) を言います (sagen).
6. 人生 (Leben, *n.*) は旅 (Reise, *f.* 不定冠詞付) に似ています.
7. その自転車 (Fahrrad, *n.*) はある少女のものです.
8. 教師は父にその子の絵 (Bild, *n.*) を見せます (zeigen).
9. Jürgen はある医者 (Arzt, *m.*) のむすこ (定冠詞付) です:
10. ある生徒 (Schüler, *m.*) がその本の著者に 1 通の手紙を書きます (schreiben).